

資料 1

令和 7 年度第2回市川市下水道事業審議会

令和8年1月14日

市川市下水道中期ビジョンの改訂について (議題)

下水道部
下水道建設課



市川市下水道中期ビジョンの改訂について

1. 下水道をとりまく状況

① 時代の潮流

- ・災害・気候変動 ・感染症・衛生管理 ・経済・資材・人材
- ・制度・政策・技術 ・社会構造・住民ニーズ

② 第1次国土強靱化実施中期計画

- ・上下水道施設の戦略的維持管理・更新【国土交通省】
- ・上下水道施設の耐災害性強化【国土交通省】
- ・避難所の生活環境改善対策とそのための備蓄【内閣府】

③ 新下水道ビジョン加速戦略における重点項目

- ・官民連携への推進 ・脱炭素化の推進 ・污水处理システムの最適化
- ・水環境管理 ・アセットマネジメント ・下水道DX
- ・気候変動等を踏まえた防災・減災の推進

④ 本市の下水道経営

- ・流域幹線や処理場など外的な要因も重なり未だ約10万人の未普及人口
- ・下水道事業の着手から60年が経過し下水道施設の老朽化が進展
- ・これらに対応するための技術者や国庫補助の減少
- ・将来的な人口や有収水量の減少による下水道使用料収入の減少

2. 下水道中期ビジョンの策定に向けた視点

- ・人口の視点
 - ・現在も堅調に人口増加が続く本市においても、中長期的には確実に人口減少に転じると推測
 - ・少子高齢化に伴う技術職員の減少
- ・まちづくりの視点
 - ・老朽化した施設の適切な維持管理や更新
 - ・**激甚化する災害**への対応⑦ ・安全・安心に対する意識の高まり
 - ・中長期的な視点でのカーボンニュートラルの実現
 - ・GXの推進
- ・安心・安全の視点
 - ・高騰する物価や人件費への対応 ・公共インフラの更新費用の増加
 - ・資産管理 ・**交付金の有効活用**① ・デジタル化
 - ・**下水道経営の最適化**②
 - ・**PPP/PFI手法の導入**③
- ・地球環境の視点
- ・財政の視点
- ・**民間活用の視点**

★第1回審議会での委員からの意見

- ア：ゲリラ豪雨による冠水が散見される
- イ：適切な執行体制確保とは具体的には事業費の確保ではないか
- ウ：資金確保のために下水道使用料を上げるのは難しいと感じる
- エ：民間のやり方の良いところ取り入れ、下水道事業の健全化を図るべき

3. 次期市川市総合計画（案）（基本構想期間：令和8年度～令和32年度）

【将来都市像】

いのちを尊び 知性と希望を育み 環境と共生して 和がつながるまち いちかわ
～住み続けたいまちを次世代に～

【将来都市像を実現するための基本目標】

- 基本目標1. 誰もが自分らしく豊かに暮らせるまちづくり
- 基本目標2. いのちと暮らしを守る強くしなやかなまちづくり**
- 基本目標3. 変化に対応した快適な暮らしを支えるまちづくり**
- 基本目標4. 環境に優しい自然と共生したまちづくり**
- 基本目標5. 多彩な文化と活気が織りなす魅力あふれるまちづくり

第一次基本計画（計画期間：令和8年度～令和16年度）

【取り組みの方向性（下水道・治水分野）】

- ・快適な暮らしにつなげる **下水道普及の向上**
- ・暮らしを支える施設の **安全対策の推進**
- ・安心な暮らしを守る **治水対策の推進**
- ・**経営基盤の強化**

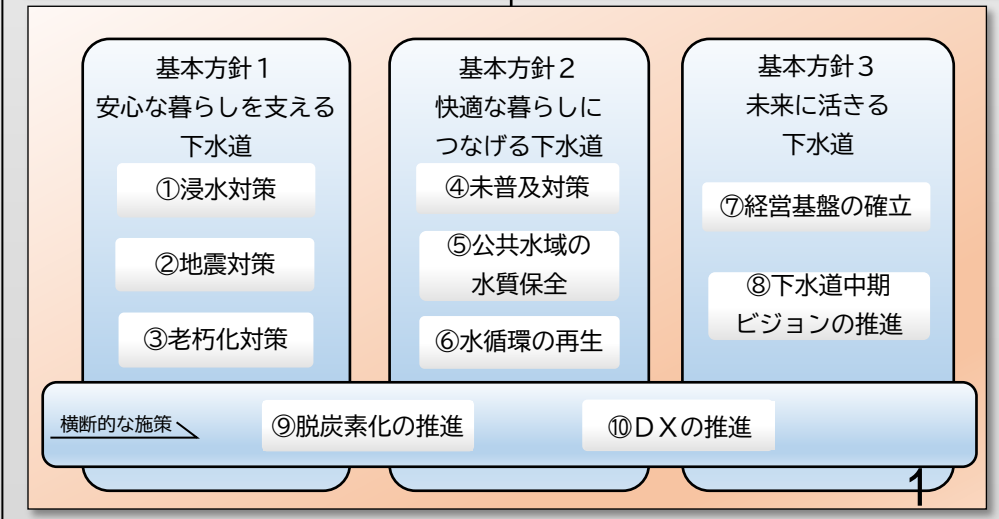
4. （新）下水道中期ビジョンの全体像

基本理念

未来につながる下水道 うるおいとやすらぎのまちを目指して

中期ビジョンの目標

快適な生活環境に資する下水道施設が整備され、安全で持続可能な下水道が活きるまちへ



市川市下水道中期ビジョンの改訂について

5. 下水道中期ビジョンの施策の体系



6. 主要施策の定量的な管理指標

| 基本方針 | 施策 | 事業項目 | 目標項目と算定方法 | ⑨ の脱 炭素 化 | ⑩ D X の推 進 | 令和7年度までの実績 | ← 中期ビジョン 前期5年 → | | | | | R12末 前期5ヶ年での 目標数量・数値 | ← 中期ビジョン 後期5年 → | | | | | R17末 10年間の 目標数量・数値 |
|-----------------------------|-------------------|------------------------|---------------------------------------|--------------------|---------------------|-----------------------------------|-----------------------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------------------|------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------------------|
| | | | | | | | 令和8年度 2026 | 令和9年度 2027 | 令和10年度 2028 | 令和11年度 2029 | 令和12年度 2030 | | 令和13年度 2031 | 令和14年度 2032 | 令和15年度 2033 | 令和16年度 2034 | 令和17年度 2035 | |
| 基本方針1 安心な暮らしを支える 下水道 | ①浸水対策 | 整備優先区域における 雨水管の整備 | 計画期間内に対策する 整備面積 | ○ | ○ | 111.29ha (整備優先区域全 727.94ha) | 市川南、高谷・田尻地区関連管渠整備 | | | | | +17.87ha (累計129.16ha) | 市川南、高谷・田尻地区関連管渠整備 | | | | | 23.02ha (累計134.31ha) |
| | ②地震対策 ③老朽化対策 | 管路施設の改修 | 菅野処理区の 対策実施延長 | ○ | ○ | 0.24km (菅野処理区の管渠延長 70.37km) | 管路施設の改修・修繕・状態監視 | | | | | 34.94km (累計35.18km) | 管路施設の改修・修繕・状態監視 | | | | | 70.37km (累計70.37km) |
| | | ポンプ場の改修 | 改修工事着手数 | ○ | ○ | 1ポンプ場 (全12ポンプ場) | 菅野、相之川第一、欠真間ポンプ場の修繕・改築 | | | | | 3ポンプ場 (累計4ポンプ場) | 新井、本行徳ポンプ場の修繕・改築 | | | | | 5ポンプ場 (累計6ポンプ場) |
| | | 柵渠の改修 | 計画期間に 対策する 柵渠の改修延長 | ○ | | 3,859m (改修対象延長8,326m) | 異常判定A・Bランクの柵渠の改修 ○南部地区完了 | | | | | 3,045m (累計6,904m) | 異常判定A・Bランクの柵渠の改修 ○北中部地区完了 | | | | | 4,747m (累計8,326m) |
| | | 排水ポンプ施設の改修 | 改修工事着手数 | ○ | ○ | 2排水機場 (全12排水機場) | 須和田排水機場 宮久保水機場 | | | | | 2排水機場 (累計4排水機場) | 北方排水機場 本北方排水機場 | | | | 美里苑排水機場 | 5排水機場 (累計7排水機場) |
| 基本方針2 快適な暮らしにつなげる 下水道 | ④未普及対策 | 下水道（汚水）整備推進 | 下水道普及率 (下水道処理区域内人口/ 行政人口) | ○ | | R6年度実績 80.2% R7年度未見込み 81.2% | 優先性を考慮した下水道の整備 | | | | | 90.7% | 優先性を考慮した下水道の整備 | その他の下水道整備 | | | | 97.0% |
| | ⑤公共用水域の 水質保全 | 水洗化の促進 | 水洗化率（水洗化人口/ 下水道処理区域内人口） | ○ | ○ | R6年度未実績 90.77% | 水洗化の促進 | | | | | 91.5% | 水洗化の促進 | | | | | 94.4% |
| | ⑥水循環の再生 | グリーンインフラの促進 | 雨水浸透施設の 設置数 | ○ | | R6年度実績 222件 R7.11月迄実績 123件 | 雨水浸透施設の設置の促進 | | | | | 200件/年 | 雨水浸透施設の設置の促進 | | | | | 200件/年 |
| 基本方針3 未来に活きる下水道 | ⑦経営基盤の確立 | 経営状況の点検 | 経費回収率 (使用料収入/汚水処理 費×100) | | ○ | R6年度経費回収率 95.4% | 下水道使用料の適正水準の検討 | | | | | 100% 以上の維持 | | | 下水道使用料の適正水準の検討 | | | 100% 以上の維持 |
| | ⑧下水道中期 ビジョンの推進 | 数値指標を用いた本ビジョンの 進捗管理 | 下水道中期ビジョンに 掲げる事業の進捗状況 の公表（1回/年） | ○ | ○ | 毎年4月、市公式Web サイトにて公表 | 進捗管理と公表、PDCAの実践 | | | | | 1回/年 | 進捗管理と公表、PDCAの実践 | | | | | 1回/年 |

7. 今後の予定

1月14日（水）
1月17日（土）～2月16日（月）
2月末
3月末
4月1日（水）

第2回下水道審議会(本日)
パブリックコメント
書面にてパブリックコメント結果報告
下水道中期ビジョン（計画期間 令和8年～17年版）の冊子郵送
市公式Webサイトにて公表

ハード施策

ソフト施策